



鶴嶺中学校だより



学校だより NO3
令和6年5月2日
校長 阿部 知宏

早いもので令和6年度も1ヶ月が経ちました。保護者の皆様、お子様のご様子はいかがでしょう？4月半ばからは運動部の春の大会も行われ、色々な意味で疲れが出てもおかしくない時期です。

GW後半も大会が続く部活動もありますが、練習等がない日は、少しでもゆっくり過ごして欲しいものです。

個人面談、学年やI組全体の懇談会へのご協力、ありがとうございました。

～面談の形式（2者面談か3者面談か）情報が曖昧で申し訳ありませんでした～

4月22日（月）から30日（火）まで、I組と通常級の1,2年生を対象とした個人面談や懇談会が、23日（火）には3年生の学年懇談会が行なわれました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中來校していただきまして誠にありがとうございました。

引き続き、保護者の皆様との連携を深め、保護者の皆様と学校が同じ方向を向いて、お子様にとってのより良い教育環境を創っていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

昨年度前期通知票における「授業日数」等の修正を行ったクラスがあります。

ご迷惑をお掛けしてしまい、誠に申し訳ありませんでした。

新学期が始まってすぐに、保護者の方から昨年度の前期通知票の「出席停止日数」についてのお問い合わせがありました。確認したところ、学級閉鎖の3日間を「授業日数」と「出席停止日数」に入れていなかったことが分かりました。

「学年閉鎖」の場合はその期間を「授業日数」から除外する（よって出席停止日数にもならない）のですが、当該クラスでは、学級閉鎖を「学年閉鎖」として処理してしまったことが今回のミスの原因であることが分かりました。教員同士がペアを組んで時間をかけて確認作業を行っていましたが、出席簿の出欠・早退・遅刻の入力ミスがないことに重点をおいたチェックであったため今回のミスを見過ごしてしまいました。以後、繰り返すことのないよう対応してまいります。ご迷惑をお掛けしてしまい申し訳ありませんでした。

5/2（木）より体育祭の練習が始まります。

5月18日（土）に体育祭を実施します。私が鶴中に着任した過去3年間は、3回とも当日の天候判断が難しく、2年前は開会式後に順延の判断をいたしました。今年度こそは天候に恵まれることを願っています。

正式なご案内は昨日配付いたしました。学校評価アンケートのご意見にもありましたテント設営などの「未就学児」への配慮については、敬老席の設置と合わせて現在検討中です。今年度の生徒数は全校で726名です。また、1年生が7学級となったことにより、グラウンドのコース取りも1コース広くしなければなりません。テント設営により保護者の観戦場所も大きく制限されてしまうためご期待に沿えない可能性もあります。

5/13（月）より第1回公開授業週間です。保護者の方々、気軽に来校してください。

本校では、毎年度3回「公開授業週間」を実施しており、第1回目は5/13（月）からです。時間は8:30～17:00で、放課後の部活動の見学も可能です。昨年度より小6の保護者の方々にも案内を差し上げています。

授業参観等は、ご連絡をいただければ原則としていつでも可能です。ただし、校内行事や研究会等の予定が入っている場合は別日への変更をお願いしています。いずれにしろ、事前にご一報ください。

6/13（木）中間テスト後：ルダシングワ真美さんの講演会を予定しています。

～ルワンダでの義足づくり…歴史を知り、活動を知り、可能であれば寄付のご協力をお願いします～

当日は、11:20～体育館にて講演開始、講演は約90分を予定しています。そして、保護者の方々の参加を募る予定です。ただし、場合によっては「抽選」となるかもしれません。また、3年生と保護者の皆様は体育館にて、1,2年生は教室でオンラインでの講演会となります。なお、当日、体育館に募金箱を設置する予定です。

【ルダシグワ真美さんの活動とルワンダの歴史】

ルダシグワ真美さんは茅ヶ崎市出身で、1997年に夫のガテラさんとルワンダの首都キガリに義肢製作所を設立し、現地でNGO「ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」を立ち上げ、これまで延べ約1万1000人に義足や装具、杖、車いすなどを無償で提供してきています。

ルワンダはアフリカにある国で、今でこそ経済成長が著しい国ですが、30年前の1994年には、植民地統治に端を発した民族対立が悪化し大虐殺が起きてしまいました。多数派のフツ族が少数派のツチ族を無差別に殺害した結果、わずか3ヵ月間で80～100万人が命を落としたと言われています。またこのとき、ナタや斧で手足を切り落とされたり、手榴弾に吹き飛ばされたりして、多くの人が障がいを負ってしまいました。…本校では昨年度も真美さんと連絡をとり、講演会を企画しましたが、日程などの都合で実現できなかった経緯があります。



7/2 (火)「地球のステージ」というコンサートを

「茅ヶ崎市民文化会館」で実施します。保護者の方々にもご案内します。

4月に配付した「年間行事予定」には入っていませんでしたが、標記のコンサートを実施する予定です。当日は、現地集合、現地解散でコンサートの開演は11:00。約90分間のステージとなります。その後、部活動は再登校にて行うことができます。以下に【地球のステージと代表理事の桑山紀彦さん】を紹介します。

このコンサートはNPO法人「地球のステージ」によるものです。この団体は2002年に設立され、現在5か国で活動をしています。支援事業と公演事業を行っていて、最初の「コンサート」は1996年1月15日でした。ライブ音楽と大画面の映像・スライドそして、語りを組み合わせた全く新しいタイプの非営利のコンサートです。現在まで全国の学校現場や行政、国際交流関係団体などの主催で4000回を超える実績があります。

代表理事でステージに立つのは桑山紀彦さん。診療内科医、精神科医としてお仕事をされています。東チモールやヨルダン川西岸地区、ガザ地区、そして東日本大震災や熊本地震など、世界中の紛争地域や災害時に緊急医療支援を行う活動も続けています。

10/20 (金) 合唱祭：今年度も2部制での実施となります。(無念です。)

コロナ禍ではありましたが、2年前から茅ヶ崎市民文化会館での合唱祭を復活させました。しかしながら、感染対策などを意識して午前と午後の部の2部制での実施としていました。そして、令和6年度こそは全校生徒参加の合唱祭実施を目指していましたが、しかしながら、令和6年度は通常級が1学級増え、更に当日の文化会館での準備と片付け時間を規定通り確保しなければならないことから、今年度も昨年度同様2部制での開催とせざるを得ない状況となりました。とても残念でなりません。

なお、昨年度、2年生の合唱結果が分からないまま保護者の入替が行われたことへのご意見をいただきました。現在、様々な方法を検討しておりますが、学年ごとの閉会式を行うことは相当困難であるため、ご期待に添えない可能性がございます。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。